



於福小だより

令和8年 2月17日発行

2月号 於福小学校

学校教育目標（大嶺中学校区共通目標）

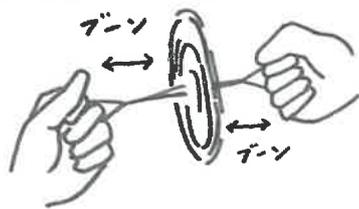
美祢を語り、夢を語れる地域の担い手の育成と豊かな地域づくりをめざして

体験が感覚を磨く

子どもたちを見ていると、生活経験、運動経験の少なさを感じます。今の時代、子どもたちの遊ぶ時間や場所がなくなり、安全面からも家で過ごすことが多くなっています。ゲームやスマホといったメディアなど子どもたちを夢中にさせるものが、便利で私たちの暮らしを豊かにしてくれる半面、子どもたちを内に、個に、向けているように感じます。こんな時代だからこそ、意図的に子どもたちに運動感覚を磨く体験の場をつくる必要があります。

子どもたちが苦手なものに鉄棒の「逆上がり」があります。「逆上がり」ができなくても大人になって直接的に仕事や生活に影響はあまりないでしょう。しかし、「逆上がり」には「勢いよく踏み切る」「鉄棒を胸にしっかりと引き付ける」「足を大きく振って逆さになる」「体を丸くして回転力を上げる」それらを、「タイミングよく組み合わせる」など、ここで獲得できる運動感覚がたくさん詰まっています。しかもそれは大人になってからは、獲得しがたいものです。その運動感覚が、その後の様々な生活場面でのとっさの動きや生活の幅を広げていきます。また、「できた!」ときの喜びや、手に豆をつくっても、できるまでやり遂げることは、今後出会う困難ややりたいことを、あきらめず立ち向かい挑戦する心を育てることにもつながります。

先日クラブ活動で、「火起こし体験」を行いました。便利なマッチやライターを使わず、人力で火を起こそうというものです。人力での火起こしには、「きりもみ式」や「ゆみぎり式」など様々ありますが今回は「まいぎり式」にチャレンジ。「まいぎり式」は写真のように紐のついた「火きり弓」を上下に動かすことで錘のついた「火きり棒」を回し、板との摩擦で火を起こすものです。タイミングよく上下することで、反動で紐が棒に巻き取られ、少ない力で摩擦を



生み出します。その動きは、子どものおもちゃ「ぶんぶんゴマ」に似ています。動きや感覚が様々なものにつながります。子どもたちは初めてやる動きに、初めぎごちなさがあったものの、次第に慣れ、力強く火起こし器を操作します。すると、あちこちから「あっ、煙が出た!」と歓声が上がります。「もう少し! もう少し!」とやり続けるのですがなかなか火種はできま



せん。土台を支えたり、応援したり、班で協力しながらやりつづけます。しかし、残念ながらタイムアップ。「またやりたい!」悔しさを滲ませながら、だけど晴れ晴れした顔つきで、活動を終えました。

体験が実感や新たな感覚を生み、豊かな表現や運動経験につながっていきます。先日の森林学習では、「しいたけのこま打ち」「丸太切り」「ドローン操縦」を体験しました。その中で子どもたちの一番人気は「丸太切り」。何度もものこぎりを挽き、ようやく切った達成感が子どもたちの心を掴んだのでしょう。増原さんと宮田さんにご指導いただいた「冬芽と葉痕の観察」では、植物の実物を虫眼鏡でじっくり見て、絵を描きました。子どもたちは色のグラデーションやにおい、芽のつくりなどに気づき、どれも良く描けており、細かい観察眼に感心しました。

これらがすべて於福小ならではの体験です。都会の学校や大規模校にはない、小規模校や自然に囲まれた学校だからこそできることです。これらの活動を支える人々と地域と環境があります。これが於福小の圧倒的の魅力と強みです。

文責:校長 杉山 武

今学年での学習内容の定着状況を確認めます

早いもので、今年度もあとわずか。子どもたちは今学年で学習したことをしっかりと定着することができたでしょうか。できないことをそのままにしないためにも、学校ではこの学年末に、県作成の「やまぐちっ子学習プリント DASH」や於福小独自の「まるごと復習プリント」を活用し、今年度の総まとめを行っています。さらにその定着状況を確認するため、市販のまとめテストの他に、1年間の学習でここは身につけておいてほしいポイントをまとめた於福小独自の確認テストを下のとおり行います。また、このテストを行うことで、学習の定着を子どもたちが自分事として、進んで学習に臨む態度を養っていきたいと考えています。

○実施日 3月5日(木)すぐに採点し、翌日返却します。※子どもたちには2/6に伝えてあります。

○実施教科 算数

○定着状況を確認し、できていない部分については年度中に、再度復習し、定着を図ります。その後再テストを行い、一つでも多くの「できた」を増やしていきたいと思えます。

「わくわくフライデー」より

17名一人ひとりの児童が年に1度全校児童の前で発表する場、それを「わくわくフライデー」と呼んでいます。発表する児童は、内容や方法を自ら考えて発表し、それを見た他の児童は友達の良さを見つけて感想を伝えます。

1月に全員の発表が終わり2月は、エントリーした児童によるフリー発表会でした。5・6年生全員によるリコーダー演奏「エーデルワイス」と1年生・2年生・6年生の3名によるピアノ演奏「校歌」の発表がありました。それを見た児童から「息が揃っていた」「きれいな音色ですごい」等、仲間と一緒に発表する難しさやよさに目を向けた感想がたくさんあがりました。

「人に見てもらいたい」「自分の思ったことを伝えたい」そんな姿が増えてきたことを嬉しく思います。また、6年生が校歌を演奏する姿を行事のたびに目にしてきた下学年の児童が憧れの気持ちを抱き、休み時間に教わる姿。そしてその思いに応えようと寄り添い支える6年生の姿。その姿が繋がった今回の発表を見て心が温かくなるとともに、先輩から後輩へ様々なものが引き継がれているのを感じました。



3月の行事予定



2日(月) あいさつ運動

3日(火) 6年生ライフデザイン教育
ふくふくネット協議会 18:30~

4日(水) 第1水曜日 13:50下校
6年生を送る会

5日(木) 委員会活動

9日(月) SC 来校

10日(火) PTA 常任委員会 18:30~

12日(木) ベルマーク回収

16日(月) あいさつ運動
卒業式予行

17日(火) 6校時カット 14:50下校
生け花教室(高学年)

18日(水) 第3水曜日

卒業式前日準備のため
14:50下校

19日(木) 第79回卒業証書授与式
11:00下校

20日(金) 春分の日

23日(月) 給食終了
給食後下校 13:10下校

24日(火) 修了式 12:00下校

25日(水) 春休み

27日(金) 離任式
PTA 会計監査